

- 2 面 携帯電話でのトラブル・不当な請求にご注意を！
- 4・5 面 心豊かにたくましく 江戸川区の子どもたち
- 8 面 災害への備えを万全に！

コミュニティ施設と図書館の複合施設

待望の東葛西区民施設 準備着々！

区では、東葛西小学校の隣に区民施設（コミュニティ施設と図書館の複合施設）を建設中です。現在、建物の骨格が姿を現し、完成に向け地域の期待が高まっています。

コミュニティ会館としては区内17番目、図書館としては7番目の地域館となる東葛西地区区民施設。17年7月（図書館は9月）の開設に向けて、順調に工事が進んでいるこの施設を紹介します。

☎ 区民施設建設推進担当係 ☎(5662)2605

施設の特長

◎区内初となるコミュニティ施設と本格的な図書館の複合施設

●本格的な地域図書館

図書（児童図書含む）約10万冊、視聴覚資料4,000点を揃え、ほかの6館と同規模の本格的な図書館です。

●子ども図書室の充実

区内で最も児童数が多い葛西地区。この地域の特長に合わせ子ども図書室を充実し、約2万冊の児童図書などを整備します。

●地域に根ざした憩いの場

おはなし会や映画会など、様々な行事を企画し、地域に溶け込み、気軽に足を運べる憩いの図書館を目指します。

●効率的運営

無線ICタグによる最新の資料管理システムを導入し、貸出し・返却など効率的な図書館運営を行います。

（※）無線ICタグ＝物の識別に利用される微少な無線ICチップ

◎ボランティア活動の場として、録音室・点字作業室を設置

◎隣接する公園（930㎡）と一体的に整備し、緑豊かな環境を確保

◎太陽光発電・雨水利用・屋上緑化など環境への配慮

東葛西区民施設の名称募集！

コミュニティ施設と図書館の複合施設にふさわしい、個性溢れる名称を募集します。多くの方々のご応募をお待ちしています。

応募方法

- ①専用応募用紙（区役所・各事務所などで配布）に必要事項を記入し、備え付けの応募箱へ
- ②区民施設の名称、住所・氏名・電話を記入し、郵送またはファクシミリで

※区ホームページからも応募できます。

※複数の応募可。

締め切り

12月20日（月）（郵送は当日消印まで有効）

発表

17年4月頃に「広報えどがわ」などで発表

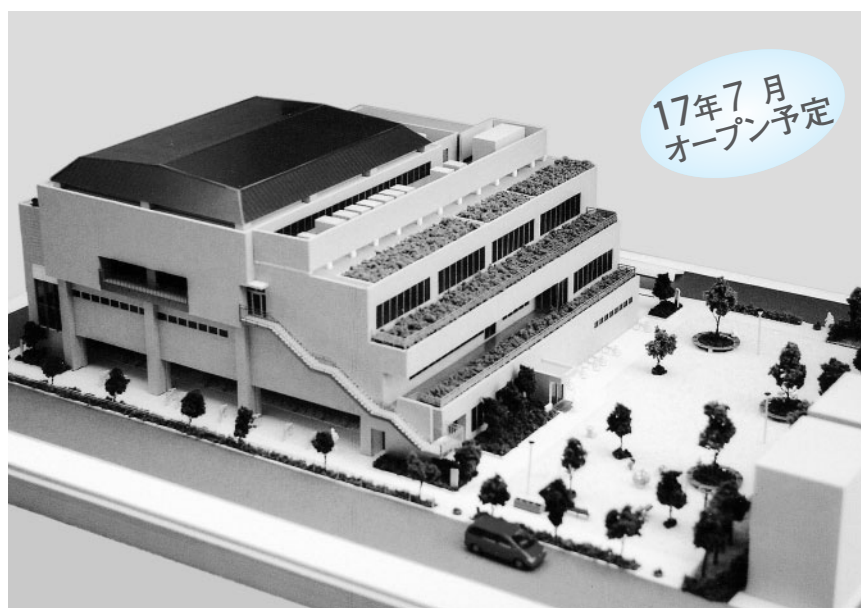
◎採用された方には記念品を贈呈。

問・応募先

〒132-8501（住所不要）江戸川区役所区民施設建設推進担当係

☎(5662)2605／FAX(3652)9856

素敵な名前が
浮かんだので
応募します！

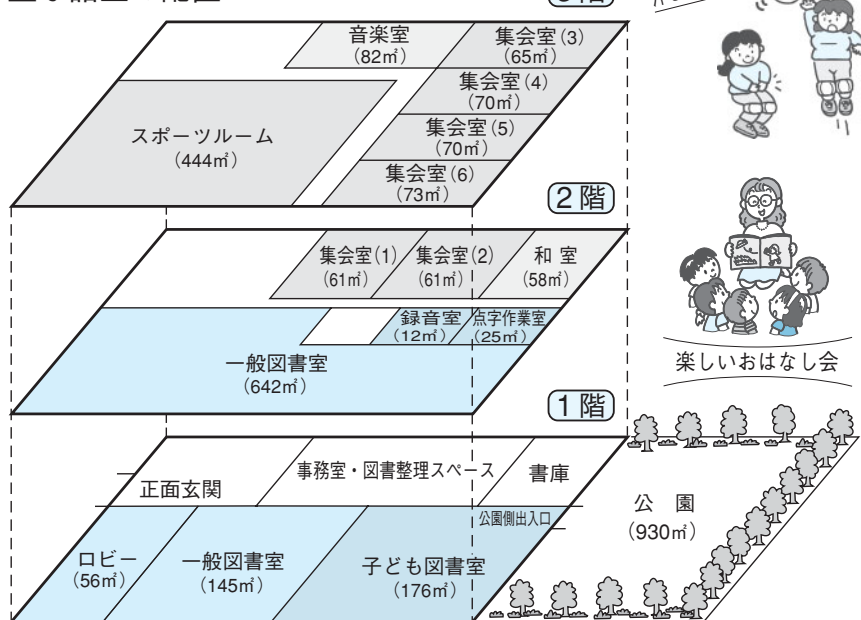


17年7月
オープン予定

■東葛西に期待の区民施設。隣地の公園やベランダにも緑がいっぱい！

施設の概要

主な諸室の配置



延床面積 3,871.91㎡

所在地 東葛西8～22

案内図



〈交通〉

☆葛西駅から

⇒都バス〈葛西21〉

コーシャハイム南葛西
行き「東葛西八丁目」
下車徒歩4分

⇒都バス〈葛西22〉

一之江駅行き「仲町東
組」下車徒歩4分

TOKYO交通安全キャンペーン

11月21日(日)～30日(火)

11月・12月は、交通事故が特に多く発生し、死亡につながる事故も増加します。そこで、今年は1か月早く、「TOKYO交通安全キャンペーン」を行います。意識を高め、年末の交通事故を防止しましょう。

●キャンペーン重点項目

- ①二輪車の交通事故防止
- ②高齢者の交通事故防止
- ③違法駐車対策の推進

●違法駐車防止キャンペーン

●11月20日(土)⇒平井駅北口広場
 ●11月23日(祝)⇒西葛西駅子ども広場・一之江駅南口
 ●11月27日(土)⇒篠崎駅南口
 ●交通安全係 ☎(5662)7154



◎提言書は、区立図書館または区ホームページでご覧になれます。ご利用ください。

●清掃・リサイクル課 ☎(5662)43807



リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

リサイクル

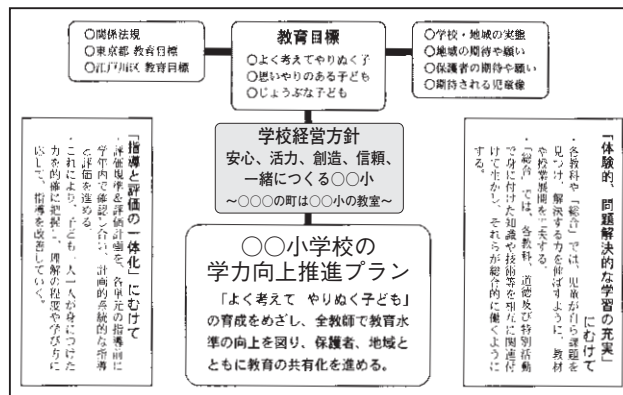
リサイクル

教育特集

確かな学力向上に向けて

確かな学力向上推進プラン

子どもたち一人ひとりに確かな学力を身に付けてもらうため、区立小・中学校では学校ごとに「確かな学力向上推進プラン」を作成しています。このプランでは、各校の実態・特色に合わせ、確かな学力とは何か、いつ、どこで、どんな形で取り組むべきかをわかりやすく具体的に示しています。



■各学校のプランは各学校のホームページでご覧ください

サタディ・プロジェクト事業

土曜日に希望する児童・生徒を対象として補習授業を実施する「サタディ・プロジェクト事業」が、7月から始まりました。指導には教員をはじめ、卒業生や地域のボランティアの方があたります。現在、小学校7校・中学校10校で実施され、徐々に広がりを見せています。



■卒業生や地域の方も熱心に指導（小岩第三中）

多くの先生がいて、勉強をよく見てくれているので、わからないことも質問しやすいです。
また、ここで勉強したことが次の週の授業ですぐに役立つので、うれしいですね。



小岩第三中学校2年
山寺広介さん

読書活動の推進



異学年交流による相互読み聞かせ（第七葛西小）

子どもの読書活動は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにします。各校では、児童全員で読み聞かせに取り組む「お話集会」や、毎朝授業の前に全員で数分間本を読む「朝読書」などを実施するなど、子どもたちの読書力を高めています。

開かれた学校を目指して

学校公開



■学校の様子を見に、ぜひご家族でお出かけください（松江小）

地域に開かれた学校を目指して、小学校は6月に、中学校は6月と9月に、一斉学校公開を実施しています。小・中学校へ入学するときに学校を選ぶことができる学校選択の参考にもなりますので、みなさん、学校の様子をぜひご覧ください。

心豊かにたくましく

江戸川区の子どもたち

～地域とともに～



■たくさんの子どもたちが毎年区民まつりで大活躍！

安全・安心な学校づくり

セーフティー教室

子どもたちが非行や犯罪に巻き込まれないように、警察官などを講師に招いて子どもたちへの安全指導を行っています。また、保護者や地域の方々も参加し、意見交換会を定期的に実施しています。意見交換会では、防犯対策や飲酒・喫煙の防止などについて地域ぐるみでの取り組みの在り方について協議しています。

今年度は小・中学校61校で実施します。



▲護身術を警察官が指導！

安全・安心チェックマップ



学校内や周辺地域の手作りの地図「安全・安心チェックマップ」の作成が小学校を中心に進められています。PTAや地域のみなさんの協力を得ながら学区域の中にある危険箇所を地域ぐるみで確認し合い防犯意識を高めるとともに、子どもたちが危険を予測し回避できるようにすることを目指しています。

区立図書館の読み聞かせ

区立図書館では、幼児から小学生まで様々な年齢のお子さんを対象としたおはなし会・子ども会を、読み聞かせボランティアのみなさんの協力を得て、毎月数回実施しています。今後の予定についてはお近くの図書館に問い合わせるか区立図書館ホームページでご確認ください。また、広報えどがわでもご紹介します（7面参照）。

■ <https://www.library.city.edogawa.tokyo.jp/>



すくすくスクール

すくすくスクールでは、小学校施設を活用し、放課後・土曜日などに地域の大人や子どもたち同士の交流を通して、自主性や社会性、創造力を養うなど、家庭や学校の授業ではふだん学ぶことのできない貴重な体験をすることができます。区の職員や地域の方・保護者の方がともに子どもたちの活動を見守ります。

今年度は39の小学校で実施し、来年度には区内の全小学校で実施します。



■楽しさいっぱいのすくすくスクール（大杉小）

伝統文化こども教室

わが国の長い歴史の中から生まれ、守り伝えられてきた伝統文化を、子どもたちに体験・習得してもらう機会を提供する事業です。日本舞踊・将棋・生け花・尺八などの伝統文化を、学校や区施設で継続的に指導することで、子どもたちが習得できるようにします。



■伝統文化を次世代へ（「いきいき子ども舞踊教室」より）



広報

えどがわ

2004年
平成16年 11/20

《江戸川区防災ホームページ》

防災に関する情報をお知らせしています。ご覧ください。

http://www.city.edogawa.tokyo.jp/sec-bousai/index.html

8

■発行/江戸川区 ■編集/広報課 〒132-8501 江戸川区中央1-4-1 ☎(3652)1151(代表) FAX(3652)1109 ホームページhttp://www.city.edogawa.tokyo.jp/

今年、度重なる台風の上陸は、各地に大きな被害をもたらしました。また10月23日に起きた「新潟県中越地震」では、時々刻々明らかになる被害の大きさとその後の避難生活の様子に、自然災害の恐ろしさと不安を感じさせられました。

災害時には何よりも自分の身を自分で守る「自助」、互いに助け合い自分たちのまちを守る「共助」の意識が重要です。被害を最小限に食い止めるためには何が必要か、私たち一人ひとりが日ごろから考え、備えておきましょう。

問 防災課計画係☎(5662)1992

自助

事前の備えは

家の安全確認をしましょう

阪神・淡路大震災で亡くなられた方の多くは建物の倒壊によるものでした。また、家の中のタンスが倒れ、テレビが宙を飛ぶという現象も起こりました。災害時にまず大切なことは「自らの生命は自ら守る」ということです。今一度、家の安全確認を行いましょう。

■区では、昭和56年5月31日以前に着工した住宅に耐震コンサルタントを派遣して、耐震診断や相談を無料で行っています。 問 住宅課計画係☎(5662)6387

■耐震補強工事を行う場合には、あっせん融資に対する利子の1.5%を超える部分を区が助成します。

問 住宅課相談係☎(5662)0517

■タンスやテレビなどの家具は固定しましょう。寝室には重い家具類を置かないことが大切です。



衣・食を確保しましょう

災害発生直後には、みなさんが自ら用意した物資が大変重要になります。飲料水・食料・衣類・医薬品・ラジオなど避難生活で最低限必要なものはリュックサックなどに入れ、いつでも持ち出せるようにしておきましょう。

家族で話し合いましょう

■災害時の連絡先や避難場所などをあらかじめ決めておきましょう。

■連絡手段としてNTTの「災害用伝言ダイヤル『171』」やNTTドコモの「iモード災害用伝言板」が有効です。詳しくはNTTホームページをご覧ください。

HP http://www.ntt.co.jp/index-f.html

◎避難場所・災害用伝言ダイヤルの操作方法などは「くらしの便利帳平成16・17年度版54～68ページ」をご覧ください。

台風や大雨が来る前に

■道路わきにある「雨水（うすい）ます」が落ち葉やごみでふさがれていると、雨水が排水されません。台風や大雨が来る前には、特に家の近くの「雨水ます」の点検・清掃にご協力ください。

■地下室・半地下家屋や地下駐車場では道路からの雨水が多量に流入し、浸水することがあります。事前に排水ポンプや浸水防止のための土のうなどをご用意ください。

問 土木部計画課☎(5662)1885

災害への備えを万全に！
いざというときのために



■雨水ますをきれいに



■マグニチュード6.8、直下型の「新潟県中越地震」で倒壊した家屋

共助

地域での協力体制は

阪神・淡路大震災で倒壊家屋から救助された方の大半は、近隣住民の手によるものでした。また、住民の初期消火によって消し止められた火災も数多くありました。家屋に閉じ込められたり、逃げ遅れたりした被災者の救出は一刻を争います。特に高齢の方、障害のある方などは災害発生時に情報把握や避難などを迅速に行うことが難しく、地域の方々の協力による安否確認や救出作業が求められます。いざというときのために、地域防災訓練に参加するほか、日ごろから交流を図り、支援体制を整えておきましょう。

地域防災訓練の実施

◆町会・自治会などでは、定期的に地域での防災訓練を実施し、救助・消火・応急手当訓練などを行っています。



■小松川・平井地区防災訓練

防災講習会の開催

◆町会・自治会の役員などを対象に、災害時の状況を想定しグループで話し合う図上訓練を行い、災害に対するイメージを深め、防災行動力の向上を目指しています。

区の対応は

公助

- ▶安全で災害に強いまちづくり
- ▶総合防災訓練の実施
- ▶避難所（小学校など）・一時避難場所（公園など）の整備
- ▶区独自の「マンホール対応型トイレ」を避難所に配置
- ▶飲料水・備蓄物資の確保
- ▶災害時応援協定の締結
- ▶防災行政無線の整備
- ▶消火器の地域配備

次々と寄せられる温かい善意

《新潟県中越地震災害義援金受け付け中》

新潟県中越地震で被災された方々のため、区民のみなさんから多くの真心が区に寄せられ、11月15日現在で義援金が1,287万円余になっています。集まったお金は、新潟県庁に贈らせていただきます。

引き続き、みなさんの温かい善意をお待ちしています。

問 総務課総務係☎(5662)6194

R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています。

火災に備えよう！

地震が起きたら火の始末をし、火災を起こさないように努めることが大切です。万一、出火したときのため、消火器などを備えましょう。